

「企業理念」 われわれは人類社会向上のベースたる働きをするものである。



てんひこ

発行所 株式会社 天彦産業

編集発行責任者 トキメキ委員会 上田、谷、出田、末永、樋口（志）、佐波



“充実した2010年を振り返り”



代表取締役社長
樋口 友夫

昨年は会社も私自身も充実した年だったと思います。その事実を振り返ってみました。

2010年、経営基本方針に掲げた大きなテーマは『想いを共有し、V字回復を勝ち取るう!!』です。

『想えば叶う』が立証された事実が沢山出てきています。

2005年の全社会議のテーマは、『5年後10年後を考える。委員会の商品化』を議論しました。ヒラメキ委員会は『1億円稼ぐ!』を掲げ、ブランド化と共に新規顧客が増えると発表。ハッラツ委員会は『天彦社員が商品になっている!!』と発表。5年後10年後のマトリックス『夢のツリー』が発表されたのもこの年でした。

昨年、講演やパネリストを9回、雑誌、新聞への掲載は十数回、ABCラジオに2回とわが社が様々な形で世間に顔を

出しました。その大半が委員会活動を評価されたもので、委員会活動が商品化したのではないのでしょうか?

『想えば叶う』の象徴的な出来事でした。

今期は『共有する7つの想い』を掲げました。

■国内需要低迷が続く、差別化が必要で、シリコロイの需要が増えてきます

大手企業の研究開発部隊が積極的に動き出しました。シリコロイの新規問い合わせは、継続中のものも含めて沢山の需要家が出てきております。

■海外調達要求

リーマンショック以降、コストの見直しが各業界で続いています。我々のお客様も大変悩んでおられます。そのお役に立つべく、中国/上海周辺での調達アイテムがかなり増えてきました。日本で大手ユーザー様からの協力要請も予想以上に積極的になってきております。

■上海天彦祥やタイ天彦へ現地企業から海外ミルへのコンタクトが増える

これは途上と言っても良いと思います。タイでは複数の日系大手企業様が

日本材を含めた海外ミルの供給を、我々に要請してきています。

■HP英文、中文の完成から益々増えてくる

HPの英文・中文が完成しましたが、TWSのスタッフの数が減ってしまったことで、活動が半ばになってしまいました。来期は伊藤美保さんと新人を加えた布陣が揃いますので、期待できます。

■HP顧客がAランク先に成長していきます

第1営業Gを中心に新規HP顧客に対するクイックレスポンスの体制が整いつつあり、新規顧客がAランク先に成長する可能性も沢山出てきています。

■上海天彦祥へ日本材の要求が増えてくる

中国では、物価の高騰、ワーカーの人工費高騰などで、ローカル企業、現地日系企業共に高付加価値・高品質化への動きがあります。こういった二つの流れがあることをしっかり認識しなければなりません。タイやインドネシア、マレーシアなどのASEAN諸国でも同じ動きは起きています。国内メーカーとして

り戦略協議をしていくことが必要です。

■本社への来訪者が増え、異業種交流が進み、新しい需要創造が起きてきます

『人材経営の会』を中心に、各地の講演会での交流から来訪者が増えました。

恐らく、それを通じて新しい展開が起きてきます。異業種から学ぶことで機能の充実を図りたいと思っています。

まさに『想えば叶う』の事実が沢山出てきています。沢山の賞を頂けたのも、この流れです。今年は夏以降、景気は回復基調に入るかもしれませんが(大手筋の話)ただ、国内需要は海外生産の活発化と政治の混乱で益々狭まっています。中国を筆頭にASEAN周辺は好調に推移します。その流れに乗れる機能がない所は危機的状況になります。わが社は輸出入だけでなく、海外基地を持つ。この規模としては珍しい機能を持っています。だからこそ流れに乗れる筈です。

2011年は、V字回復のこの流れを本物にしていく年です。

昨年つくづく感じたのですが、リーマンショックの最中に出会えた法政大学大学院の坂本教授はわが社の恩人です。先生の恩に報いることを頭から外さず、今年はさらに皆さんと進化したい。がんばりましょう!

TOPICS

『大阪市きらめき企業賞』をいただきました



平成22年12月16日大阪市役所に
て平松市長より表彰していただき
ました。

大阪市きらめき企業賞とは平成
16年から大阪府が実施している表
彰制度で大阪市内に事業所が有る
従業員300人以下の企業が対象

で評価項目は

- ①女性の能力活用や職域拡大に積極的に取り組む企業
- ②仕事と家庭生活の両立支援に積極的に取り組む企業
- ③男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組みを進めている企業



『明るい会社認定証』をいただきました



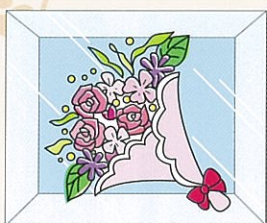
平成22年11月8日に明るい会社
に認定していただきました。

日本一明るい経済新聞の審査委
員会が3つの審査項目で審査して
決定したものです。

- ①明るいビジョンがあります。
- ②明るいリーダーシップがあります。

③明るい活動をしています。

我社の経営方針（3H）や4つの委員会活動を評価して
いただきました。



天晴セミナー

2010年6月11日金

第16回 天晴セミナー 辰巳工業様
辰巳社長様



営業本部 杉原 信良
辰巳社長は人つてこられた時からとてもキュートな方だという印象を受けました。お話を聞くうちに、どんな時でも前向きな気持ちと思考を持たれ、少しずつのステップを目標

女性の経営TOPで久々に、いや初めての経験かもしれないほど惹き付けられました。私は樋口社長がこのことを天彦社員（特に女子社員）へ伝えたかったことと捉えています。女性の持つ（男性に無い）あたかも、やさしさ、寛大さとともに物事には明確にキツチリ、スッキリ決断し即実行する力、辰巳社長の信念、精神力、ポジティブな思考は私を暗れ暗れとした気持ちにしてくれたように感じています。自らメラメラと燃え上がりファイトが出てくるとの話をされる時、目がキラキラ、強い眼力（メチカラ）ポジティブな生き方の裏に驚きの経歴にはびっくりしました。一緒にいると元気が出る人というのは辰巳社長のような人物なんでしょうね。いい出会いを与えて頂いた樋口社長に感謝です。セミナー内特に印象に残った難しいモノに挑戦する志の強さがすごく魅力的で、納得しないので洗礼を受けたい。6ヶ月でJAL退職、金属のイロハを学ぶ、大病克服、ボランティア活動心が落ちてく生活をする、母の看病と住居新築飛び込み営業、多くのすばらしい顧問、社員に恵まれたなど心が揺さぶられ目頭が熱くなり、社員に考えることにおいて、金属のイロハは子供っぽい覚え方、シンプルに考える、おもしろく学ぶ、と合い通じることだと感じ入り、工場へお伺いし社員さん始め辰巳工業様のパワースポット見たいと思っています。辰巳社長の生きる力を吸収させていただき、今後ともよろしくお願います。



に掛けながらそれに向かって頑張るという姿が見られ、可愛らしさの中にもしっかりとした強い信念をもたれていることが伝わってきました。ピンチはチャンス、前向きに思い続けることと思えば通じるんです。男性社会の中におられながらも、女性としての忘れてはいけない部分をきちんと持たれており、純粋に目標の為に努力される姿が周りの方の協力を自然と引き寄せられているのではないかと感じました。今後の私の人生においても勉強になることがたくさんあります。本当にありがとうございます。

TWSチーム 樋口 志野

とても楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。セミナー後の食事のときにさらに詳しいお話をさせていただき、より辰巳社長の素晴らしいところ、エネルギーなどを知ることができました。まず、辰巳社長自身としての考え方は、「チャンスはみな平等に与えられている。それに臨むかどうか」やりたいと思つて周りを見渡せばチャンスは転がっているもの、との考えを聞き、自分のやりたいことを整理し周りを見渡すことをしてみようと意欲ができました。そして、経営者として、人を見抜く力、いい意味で周りに頼る力、自分で自分を奮い立たせ自分に厳しい人のように感じました。真実の姿を周りに見せ、それをするべく指摘してくれる人を身近において力になってもらう。簡単にみえませんが、自分を律することが出来る人、人徳のある人がなせることだと感じます。最後に、女性として感じたことは、「女性として男性にかなわないところ」を自覚されており、そのフォローができる人が身近で辰巳社長を支えてくれていると感じました。従業員に仕事の大切さ、重要さを根付かせてくれた顧問のお話がそのように感じました。辰巳社長のお話を聞き、素晴らしい社員に恵まれていっしょに感じました。そして、パワーをいただきました。ありがとうございます。

TTFチーム 東 久美子



営業本部 杉原 信良
「徳」になる行動をすれば自分にも「得」がかえってくるという部分では、自ら行動することの良い循環が生まれると理解しました。懇親会では、社長という立場は「タイミング・距離感・バランス」が必要だと教えていただきました。「社員とは気持ちよくリンクしながらも良い距離感がなければ厳しいことも言えない、伝わらない。だから社員のプライベートは聞かない」「自分はラッキーの監督のようにフィールドで動き回っている選手（社員）が自分たちで考え行動できるよう、フォローにまわり小さな石ころ（問題点）があれば拾い、選手（社員）が安心して活躍できる場を提供する」「情報があがってこない」は自分が上から目線だからである言葉。下にいけば自然と情報は降りてくる。など、なんだか目からうろこな言葉がたくさん聞けました。とても楽しい時間です。時が過ぎるのを忘れてしまふほどで、名残惜しい気持ち

米谷社長のお話を聞かせていただき、緑、つてすごいなと感じるとともに、緑、と自分自身が感じる事の大切さに改めて気付かされました。特に印象的だった言葉が、「高い目標を持つ代わりに高い目標を持つ。高い目標だと目の前に高い壁が立ちあがって見えなくても、遠い目標ならうすうすとしたゴールに向かっている。」「ものは考えようで、少しのニュアンスの違いだけで自分の気持ちが前向きに、ゴールに向かっているんだと思いませんか。何事も前向きに、周りの人や状況に感謝しながら過ごしていくかと思ひます。

TWSチーム 樋口 志野



TWSチーム 竹中 佑三子

2010年10月27日水

第17回 天晴セミナー 米谷印刷工業様
米谷社長様

社長の仕事とは社員へ夢を語り、大きな目標を設定し、社員が目標に向かって楽しく仕事できる環境を整えること、それと雑用係や！とのこと。また、社員がアイデア、意見を持ってきたら、何でもやってみなはれ。てゆうてやるんですよ！あかんのやつたら、やめたらええよと考えています。こんなユルユル感がええなあとこれが社員を元気にする原動力かと感じていました。また、米谷社長は役者も演じる思考の人。ユルユル感の根底はいろいろと計算し尽くされており、たいへん勉強させていただきました。ありがとうございます。

営業本部 杉原 信良



「ゆめーる封筒」は画期的な発想だと思います。私は手紙を出すことが多く、受け手がもらって嬉しいと思つてもらっているような変わった切手を使つたりと色々工夫を凝らしていたのですが、これからは「ゆめーる封筒」を使わせて頂きます！きつと何と簡単に、キレイに開けられるんだと共感するだろうと思ひます。

TTFチーム 東 久美子

2010年12月13日
第18回天晴セミナー(株)aim
加地社長様



収に至るチャレンジのプロセスが、「もしかしら儲かるかもしれない」とも思ってた、とお話しに納得しました。新しいビジネスに賭けるチャレンジは、家族に支えられているものだというのが、お話を聞いてうちに感じられ、「家族の幸福と会社の発展」につながるのだなと改めて感じさせられました。

管理部 樋口 威彦

すごく感動しました！

我々社会人として、親として、企業の一員として本当にやるべきことは何かという事を明確にしていけるような活動だと思えます。教育というのは手段であって、その先にあるもっと大事な部分に皆が意識して行動していく必要があるということを感じました。何度も言ってしまうますが、加地社長のやっておられることは素晴らしいと感じました！必ず、このことは将来 日本の教育のベースになると思います。 営業第一G 新宮 義之

英会話スクールを通して、子と親の在り方やグループの協調性などを教えられる場であり、英会話だけでなく地域貢献もされていることにとても共感できました。

SPチーム

榎本 春菜



第3回
天晴れカーニバル

8月7日 第3回天晴れカーニバルが開催されました



天晴カーニバル(スーパーボールすくい)

今回はスッキリ委員会が主催ということで、来られる家族の方に喜んでもらえるように色々趣向を凝らしました。先ず社長の挨拶で始まり、そして第一弾として消防署の方を招いての家族参加の防災訓練を行いました。住之江消防署から3名来ていただき、先ずビデオ上映！子供にも喜んでもらえるように「怒たま乱太郎」が出てくるもの。騒いでいた子供も一転集中！(内容わかってもらえたかな?)そして次



携帯でビンゴ



天晴カーニバル(バーベキュー)

で消火器を持って消火している姿は真剣さの中にも楽しさがうかがえました。そして最後は消防士の方と消防車の前での写真撮影！これが一番楽しかったのかも！その後は恒例のバーベキュー大会。今回はスーパーボールすくいとヨーヨー釣りを子供の為に用意しました。とても楽しんでもらえたみたいであつとゆう間に用意していた分がなくなってしまうました。そして食事の最後は商品盛りだくさんの『携帯でビンゴ』家族、社員の携帯番号を書いた紙を箱に入れ、引かれた番号に電話をかける。そして携帯が鳴った人が商品ゲットするという、ちょっと変わった趣向で行いました。最初は自分の携帯が鳴っても気が付かない方もいて戸惑いましたが、徐々に盛り上がり携帯を見つめては「一挙一動！音が鳴るたびに「どこ？どこ？」と周りをキョロキョロ。商品もお米や果物など趣向を凝らし、皆さんには喜んでもらえたと思っております。今回はスッキリ委員会としてもどうしようかと大変苦労しましたが、前日に社員の方にも飾り付けや食べ物の下ごしらえ等、遅くまで協力してもらい、楽しみながら準備が出来、何とか今年の天晴れカーニバルを成功させることが出来ました。家族の方には来年以降も植樹の成長や催し物を楽しみにして頂き、参加してもらえればと思います。



天晴カーニバル(消防訓練)

第38回 スカイブルー会 2010『135周年記念大会』を開催！

順位	選手名	会社名	スコア
優勝	和田 祥一様	(株)近正	73.0
準優勝	三輪 茂治様	株式会社スチールチェイン製作所	74.0
3位	石田 豊明様	(株)関西金属工業所	74.6
4位	神谷 明史様	神谷機工(株)	75.2
5位	境田 哲様	(株)国営アルミ製作所	75.4



スカイブルー 2010 135周年記念大会



和田社長



出田・伊藤

お客様にご参加頂き、近江カントリーで開催する事が出来ました。2日共晴天に恵まれ、皆様の笑顔を多く見る事が出来ました。幹事冥利につきます。皆様と共に楽しいひとときを過ごし、私共も実に有意義な一日となりました。結果は初参戦初優勝(株)近正 和田社長様です。おめでとうございます。今年も、創立記念日にあたる10月1日(土)に第39回スカイブルー会を開催致します。またのご参加をこのよりお待ちしております。

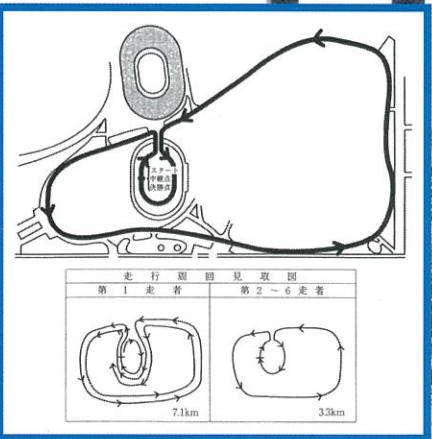
スカイブルー会 幹事



優勝 (株)近正 和田社長

毎年恒例のスカイブルー会を、今年は『135周年記念大会』と題し、10月1日に社内コンペを信楽カントリーで、10月2日には沢山のお

MS&AD あいおいニッセイ同和損保 スポーツスペシャル
第64回大阪実業団対抗駅伝競走大会



タイムトライアルの風景

「第64回大阪実業団駅伝競走大会を終えて」

日時 平成23年1月16日(日) 13時50分
場所 長居第2陸上競技場及び長居公園周回コース(23・6km)

弊社の事を良く熟知したお得意様のお誘いで、長年培ってきたジョギングの成果を発揮すべく、平成23年1月16日(日)に開催される「第64回大阪実業団駅伝競走大会」への出場を決め、それを目標に活動して参りました。参加を決めた当初は、中々モチベーションが上がらず、どの様になれば社員士の士気が上がり練習に取り組んで貰えるか委員会で話し合いを重ねました。

まず選手を選出する為に、いつも走っているジョギングコース(1.5km)でタイムトライアルを9月と10月に実施、選手選考を行いました。その後、ハッツ委員会主催のチャレンジ月間を設けてジョギング強化に取り組む、自己タイムの短縮、3.3kmを走りきるための長距離走等、個々にトレーニングを積み重ね、競技用パンツを揃え、横断幕を作成し大会に挑みました。

初参加の為、勝手がわからずエントリーも締め切り直前になり、エントリー順にスタートする方式でしたので、今思えば早々にエントリーしていればもっとスタート付近にスタンバイできたのかも知れないと後悔しており

ます。選手の皆さん後方からのスタートになり申し訳ありませんでした。朝早くから受付に並び、応援席の確保に行ってくれた関係者、宮脇主任お疲れ様でした。極寒の中、約6時間余り第2陸上競技場芝生席に陣取ってくれたお陰で、横断幕も選手の見える位置にセッティングする事が出来ました。

3部4部の駅伝競走が終了し、13時50分いよいよ我々が参加する5部6部7部がスタート。後方からのスタートでしたが、Aチーム1区(7.1km)の末永君が、力強い走りの中盤の位置をキープし、櫻の受け渡し地点迄激走！ところが櫻を渡す濱田君がいまい。面食らっている表情、慌ててトラックに飛び込んで来る濱田君、無事櫻を受け取り走り出す。天彦一の健脚濱田君。すばらしいタイムで次ぎのランナーへ櫻を託す。マイペースで確実に走りきった西君、気負わず冷静に走り切った水田君、Aチームのベテラン谷君にバトンタッチ。この大会に毎日走りこんだ成果が出ていたと感じます。安定した走り以最終走者の樋口部長にみんなの想いが詰め込まれた櫻が肩から掛けられました。昨年からフルマソン参加等で培った安定した走力で見事第6部236チーム中61位に。

ター。感激しました。Bチームも見事完走！寒い中、応援に駆けつけて下さった社員並びにご家族の皆様、本当に熱い応援ありがとうございました。来年2012年も「第65回大阪実業団駅伝競走大会」に参加を予定しております。来年に向け、ハッツ委員会メンバーが先頭に立ち、盛り上げていきたいと思ひます。やるぞー！

営業第1G 佐藤 浩一



タイムトライアル 上位メンバー

天彦産業、大阪実業団駅伝に初参戦！(1/16長居)

	1区	2区	3区	4区	5区	6区
選抜チーム (A)						
監督	社長	サポート	朝比奈	西谷	末永	濱田
選手	西谷	末永	濱田	西	水田	谷
	樋口威					
	1区	2区	3区	4区	5区	6区
推薦チーム (B)						
監督	上田	坂本	中居	宮崎	伊藤	柴田
選手	金	出田	新宮			

第64回大阪実業団駅伝競走大会

1区 末永



2区 濱田



Aチーム

大阪実業団駅伝を終えて

CSセンター 谷 芳典

今回の駅伝に向けて、長い期間をかけて練習を行ってきました。きっかけは、昨年初めの2月に、南港ATCで行なわれた駅伝大会に我々から3チーム出場し、私も「40代アダルトチーム」として参加しました。成績の方は、「ベストメンバーチーム」が3位入り、「アダルトチーム」は良い成績を出すことが出来ず、大変悔しい思いをしました。その大会の後直ぐに、今回の大会に参加する話があり、そこで名譽挽回をしようと毎日5キロ以上の走り込みを行い、メンバー選考タイムトライアルでは、5年前のタイムより1分1分以上縮めることが出来ました。

選考会では当確ラインギリギリでしたが、毎日の走り込みが評価され、Aチームで参加できることが出来ました。当日は極寒の中、3時間以上社長をはじめ社員の皆様の応援を頂き、Aチームが期待以上の成績でゴールする事が出来ました。社員全員が一体化したことが実感できた瞬間でした。すこし心残りは、自身のタイムが伸びなかった事です。その事を教訓にして来年は、自分自身も納得できるタイムを出し、今回以上の成績が出るように、今から練習を毎日行っています。大会当日は、選手の方々をはじめ応援に来てくれた皆さん、寒い中お疲れ様でした。来年も頑張りますよ！

3区 西



4区 水田



5区 谷



6区 樋口



3区 柴田



2区 伊藤



第64回大阪実業団駅伝競走大会を終えて！

CSセンター 宮脇 勇

弊社にとって初の本格的な駅伝大会の参加にあたり初代推進委員兼第1区ランナーとして大会に臨みました。初めての参加でしたので、資料を取り寄せ、大阪実業団体育協会に加盟後、駅伝大会に選手登録を行いました。大会に向けて、選手選考の為タイムトライアル、日々のジョギングを活性化するチャレンジ月間等を実施し、選手のモチベーションを上げる努力をしましたが、中々盛り上がりず苦しみました。駅伝まで後何日とカウントダウンが始まった時、ジョギングパンツを揃える、応援者を募る、先輩社員にお願いして横断幕の作成等々、急ピッチで準備を行い、何と 形になってほっとしました。選手としては、1区ランナーとして71km走る事になりましたが止まらずに走ったのは、2年前の距離を競うチャレンジ月間で走つて以来で、高校時代クラブ活動でヘルニア、半月板損傷の古傷もあり走り切れるか不安でした。不安を取り消すために、11月から朝のジョギング距離を、2kmから大会前6kmまで少しずつ伸ばしていきまし。大会当日、止まらず走りきることが、出来ました。不甲斐ないタイムでした。次回には今回よりも良いタイムを出せるよう朝のジョギングを利用して、取り組んでいき選手に選ばれるよう努力していきます。なにぶん初めての事で社員の方々にやきもきさせてしまったことが、悔やまれます。今回の経験を生かし、次回には良い結果を出せるようにしたいです。

何と 形になってほっとしました。選手としては、1区ランナーとして71km走る事になりましたが止まらずに走ったのは、2年前の距離を競うチャレンジ月間で走つて以来で、高校時代クラブ活動でヘルニア、半月板損傷の古傷もあり走り切れるか不安でした。不安を取り消すために、11月から朝のジョギング距離を、2kmから大会前6kmまで少しずつ伸ばしていきまし。大会当日、止まらず走りきることが、出来ました。不甲斐ないタイムでした。次回には今回よりも良いタイムを出せるよう朝のジョギングを利用して、取り組んでいき選手に選ばれるよう努力していきます。なにぶん初めての事で社員の方々にやきもきさせてしまったことが、悔やまれます。今回の経験を生かし、次回には良い結果を出せるようにしたいです。

1区 宮脇



5区 出田



6区 新宮



4区 金



Bチーム

順位	順位	No.	チーム名	総合タイム	1区(7.1km)	2区(3.3km)	3区(3.3km)	4区(3.3km)	5区(3.3km)	6区(3.3km)
165/651	61/236	731	天彦産業・A	1:35:53	末永 26:43	嘉彦 44	濱田 38:59	孝志 35	西 52:48	淳史 41
					26:43	44	12:16	28	13:49	73

順位	順位	No.	チーム名	総合タイム	1区(7.1km)	2区(3.3km)	3区(3.3km)	4区(3.3km)	5区(3.3km)	6区(3.3km)
571/651	215/236	732	天彦産業・B	2:01:47	宮脇 37:35	勇 231	伊藤 55:46	一成 232	柴田 1:12:11	啓示 41
					37:35	231	18:11	214	16:25	73

第64回 大阪実業団駅伝競走大会
①全7部制 総参加チーム 651チーム
(6名/チーム) 総勢3,906名
②優勝タイム 総合 大阪ガス・A 1:09:22
第6部 大阪府警・生野署A 1:17:19



平成22年度

◆年間賞発表◆

天彦賞



営業第一G リーダー・課長
新宮 義之



天彦賞ありがとうございます。この1年間を振り返ると、V字回復を常に頭に入れて、特に数字にこだわって前向きにやってきたことが良かったのではないかと思います。しかし現実にはなかなか厳しく、上期のスタートの時にはなかなかうまくいかずリーダーとしての仕事もなかなか果たせず、プレッシャーに負けてくじけそうになったことも沢山ありました。しかし、何事にも一生懸命やっていることで周囲がそれに応えてくれて、グループのメンバー以外にも各部署の方々、またお取引先の方々までもが大きくバックアップしてくれました。おかげで後半から大きく数字も伸び、グループの計画達成にもつながりました。まだまだ未熟な部分もありますが、日々学び、頑張っていると思います。

ありがとうございます。

成長賞



営業第二G 係長
出田 秀樹



成長賞ありがとうございます。2010年を振り返ると、中国調達品を中心に、新規案件や品質改善など、新しい事に携わる機会が多くあり、いろんな経験を積む事が出来ました。また、異業種交流も含め、沢山のひとと出会う機会もありました。そして、社内・社外の方に、色々と助けていただいた一年だったと思います。

皆様本当にありがとうございます。ただ、営業数字でいけば、不甲斐ない結果に終わってしまい、悔しい思いで一杯です。今年は皆様に恩返しが出来る様、開発案件を立上げ、結果にこだわり、頑張っていますので、本年もご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



期待賞



営業第一G SPチーム
佐波 芳



期待賞ありがとうございます。昨年は、私にとって試行錯誤の一年でした。上期は売上も厳しい状況が続いた中、まだまだ未熟な私に、一体何が出来るのだろうか？と悲観的な気持ちになった事もありました。ただそんな私を支えてくれてのは、周りにいる先輩方でした。売上が上がらず、細かい仕事ばかり増える毎日：そんな中でもしっかりとお客様と向き合い対応をされている姿に幾度となく自分の背中を押して頂いたように思います。例えばどんな状況であれ、しっかりとお客様の声を聞く大切さを昨年は痛感しました。まだまだお客様に満足して頂ける対応ができるまでの道のりは長いですが、日々精進していきたいと思っております。これからもご指導のほど宜しくお願い致します。

TSC135 特別賞



TIFチーム チーフ・主任
東 久美子



昨年度を振り返り何があったのか考えてみました。

4月より海外戦略室が立ち上がり、経理と兼務という役割を担い、自分の役割がなんなのか考えました。すると、他部署と関わり行動しなければいけないということに気がきました。そうすることで、さらに視野が広がらずにはありませんが、問題点・改善点が見えるようになりました。このような行動をしていると、周りの方々も協力してくれるようになり、さらに協力の輪が広がっていったように思います。周りの方々の良い活動は、私自身にも良い刺激になりこの1年ががんばれたように思います。しかし、海外戦略室としては、まだまだ足りないところがあり、目の前の業務と戦っております。さらに邁進していきますので、これからもよろしく願っています。

ありがとうございます。

TSC135 特別賞

Tehiko Industrial (Thailand) Co., Ltd. MD
小林 計正

TSC135 特別賞 ありがとうございます。
ございました。

天彦(タイランド)〈略称T-I-T〉
にとつての3年目は、1年目と2年
目で輪郭だった仕事が一気に形と
なった1年でした。顧客のキャパ増
強という追い風もあり、自分でも
予想していなかった出来具合に、自
分を見失う可能性すら感じました。
しかしながら、現実には、タイの社員
及びフォローを行っている日本サイ
ドは、一杯一杯の状態が続く、昨年
の終盤には、仕事のプレッシャーの
反動が、社員の内部分裂、精神不
安等の問題を起こしました。それが、
現在、乗り切れたとは思えてません
が、一つずつ解決策を打って行くの
が私の仕事と認識しており、現在進
行形です。日本に居た頃は、仕事
をひたすらする事が私の仕事でし
た。しかし、タイの調査から始まっ
て、駐在員事務所、T-I-Tと取組ん
だ、この約6年の内に、自分が仕事
をひたすらする事と同時に、人に仕
事をさせる為の環境整理をするとい
う所が重要になってきて、今は、そ

の環境整理の仕事も、徐々に、T
I-Tのコアになる人物に引継ぎさせ
ています。正直、その引き継ぐ過程
で、自分でも、目の行き届いてない
と感じる事や、社員のやり方に不満
があっても、少し目をつぶって任せ
ている所があり、これが、意外とス
トレスが溜まる事も最近解つてきま
した。とは、言いましても3年を経
過して、4年目を迎えた、T-I-Tは、
社員も10名になり、目指す方向に
確実に近づいている感触を感じます
し、今後の展開に対して、動き出し
ているのも確かです。

私一人では、まだまだ、力の足り
なさを痛感させられますが、社員二
人が、それぞれ力を出して、連携し
あつて、次なるステップへ繋げて行
きたいと思つてます。

これからも、T-I-Tを暖かく見
守って頂けます様よろしく願ひし
ます。



12/8(水)~12/13(月)上
海天彦祥スタッフ副総経理
朴氏と許さんの2名が来日
し、お客様訪問と研修を行
いました。

許さん感想

今回の研修期間は決して
長いものではありませんで
したが、私にとつては忘れ
難く、大きな助けとなりま
した。輸出入業務や資金管
理面では、本社の管理方法
や仕組みを知る事で日常業
務や書類が増えつつある上
海天彦祥にとつて、とても
役に立つものになりました。

最も印象深かったのは、
本社の社員第一の思想です。
我々海天彦はまだまだ



(右) 朴さん (左) 許さん

上海天彦祥メンバー来日 お客様訪問&研修

研修期間：12/8(水)ー12/13(月)

来日スケジュール

- 12/8(水) AM 関空到着。PM
日新製鋼(株)大阪支社
様訪問
- 12/9(木) 朴氏(お客様訪問)&
社内研修(許女史)
- 12/10(金) ジョギング参加 三井
物産スチール(株)関西
支社様 訪問
- 12/11(土) 全社会議&ボーリ
ング大会
- 12/12(日) ユニバーサルスタジ
オジャパン&大阪観光
- 12/13(月) 上海へ帰国



若く、業務処理や社員の団
体管理、他多くの方面で経
験しながら成長を始める
という段階です。そのなか
で社員第一主義を掲げ、共
有することはとても大切な
ことであると感じました。今
回学んだ事を上海天彦スタ
ッフと共有し、日常の業務
に活かし、上海天彦の業務
をさらに勢い付けたいと思
います。

2010年 10大ニュース

- ①大阪市きらめき企業賞（大阪市より）、明るい会社認定（明るいシステム倶楽部より）W受賞する。
- ②2大虎吉共演実現！おはパソ大賞2010特別賞受賞。
- ③TITからPINさんJIBさん、STIから朴さん許さんが来日。日本⇄タイ⇄中国トライアングルの連携高まる。
- ④石切五社明神社に幟（のぼり）をたて、営業部で参拝する。みんなの想いが10-12月の結果に繋がる。
- ⑤NSS HT1770Mを大幅に拡販し、日新製鋼（株）殿よりDNA-SUS感謝賞を受賞する。
- ⑥樋口社長講演会等で全国を飛び回り、企業活動をアピール。異業種交流深まる。
- ⑦リクルート活動で、リクナビより驚愕の2,000人超のエントリー。
- ⑧Tenhiko Industrial Thailand、上海天彦祥商貿有限公司の海外2拠点初の黒字達成。
- ⑨（株）天彦産業ホームページ英文・中文完成。新しい戦略ツールとして世界へ配信！
- ⑩『忘年会』改め『望年会（望む念ずる会）』へ。今年を振り返り、来年に向けて、社員一同想いを一つに。

次点

- ⑪ATC15周年記念シーサイドリレーマラソンに参加。皆が力走3位に入賞する。

- ⑫来春入社内定者も参加して、ヒラメキ工場見学実施。山陽特殊製鋼（株）本社工場様の盛大な歓迎を受ける。
- ⑬樋口会長ご夫妻めでたく喜寿・古希を迎えられお祝いする。樋口会長ゴルフ歴初のホールインワン達成。
- ⑭落雷の影響で金剛山頂電波時計が止まる。

★なんでもランキング★

- ユニークで賞 西 淳史
- 頑固で賞 末永 嘉彦
- 頼りがいがあるで賞 東 久美子
- 魅力的で賞 佐波 芳
- 思いやりがあるで賞 中南智香子
- 勢いがあるで賞 出田 秀樹
- 元気で賞 濱田 孝志
- 一皮剥けたで賞 西 淳史



誕生

T-I (Tenhiko Industrial Thailand Co., Ltd.) MD

小林 計正



名前：小林 時正（ときまさ）君
 生年月日：平成22年6月24日
 体重：2,967g

コメント：

2010年6月24日に、長男を授かりました。名前は、小林時正（ときまさ）です。生まれた時の体重は、2,967gで、非常に小さくて、かわいかったです。生まれた当初は、義母も来てくれて、時正の一生懸命に頑張っていました。見る度に自分の小さい頃の写真に似てきた感じがして、父親になった実感が湧いてきます。彼が、どういった人生を歩むのか、は解りませんが、父親として、サポートして行きたいと思っています。



品質管理室 末永 嘉彦



名前：末永 紫安（しあん）ちゃん
 生年月日：平成22年5月27日
 体重：3,700g

コメント：

2010年5月27日、長女が誕生しました。出産の日、陣痛で苦しんでいる妻を見ていた時は本当に辛そうで涙が出てきました。でも娘が誕生した瞬間の妻の顔を見た時にはようやくほっとしました。産まれてすぐの時はあまり実感がなかったのですが、2週間経つと新たな生活にも慣れ夫婦共々楽しんでいる所です。名前は「紫安（しあん）」にしました。紫は妻の好きな色であるのと、私の故郷京都を現す色でもあります。安については、私と妻が出会い共に歩んだ特別な街である中国の西安から採りました。産まれた時の体重が約3,700gと大きかったこともありますが、本当に元気で蹴る時の脚力は相当なものです。将来は、私の故郷京都と妻の故郷韓国群山そして特別な街中国西安を愛して、名実とも大きな女性になってくれることを願って、これからの子育てをしっかりと行おう決意です。



第一営業グループ 主任 伊藤 一成



名前：伊藤 心春（こはる）ちゃん
 生年月日：平成22年5月3日
 体重：2,594g

コメント：

5/3日第一子が誕生いたしました。名前を心春（こはる）と名づけました。5/2の夜10時過ぎくらいに陣痛が始まり、産まれたのが翌3日の2時過ぎくらいで、今回は4時間ほどのスピード出産でした。助産婦の方から「パパ似ですわ」との言葉につれしきり増えたと。素直で、春風のような爽やかさを持った女の子に育ってくれますように。

